

**R1200GS/アドベンチャー(空冷) リアフェンダー
SR-1383/-C/-DC**

**HP2-SPORT R1200S/R RnineT
リアフェンダー SHP-802**

説明書

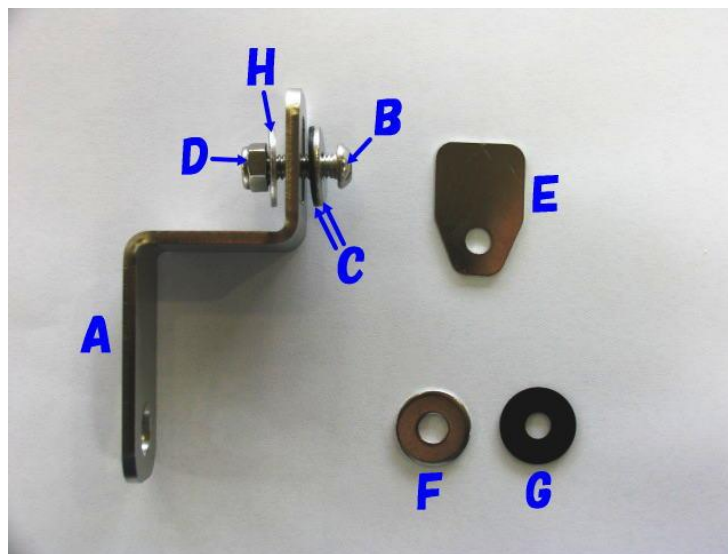
Sasaki SPORTS CLUB

三重県鈴鹿市稲生町 7343-1 TEL:059-386-5600 FAX:059-386-3344

当社のリアフェンダーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。説明書をお読みになったうえで取付をおこなってください。

※ R1200R (DOHC) 標準モデルの場合、トルクロッド部分の表面加工が大変傷つきやすくなっております。リアフェンダーを取り付ける際に傷がついてしまう可能性がありますので、その旨ご理解、ご了承いただきますようお願いいたします。

※ 旧品番 (SHP-801) は RnineT には適合いたしません。



<部品内容>

リアフェンダー本体 1個

ステー一式

A : ステー本体

B : ボルト

C : ステンワッシャーと
樹脂ワッシャー

※ SHP-802 は
ゴムつきワッシャー

D : ナット

E : プレート

F : ステンワッシャー

G : 樹脂ワッシャー

H : ステンワッシャー

各1個ずつ



ゴムラバー 1個 (SHP-802 は不要)

<リアフェンダーの取り付け>



プレート (E) をパラレバー (トルクロッド) の前部裏側にボルトを外してから貼りつけてください



パラレバー（トルクロッド）の後部裏側にステー本体（A）を車両についていたボルトで仮付けします



赤い丸印のところへゴムラバーを貼ってください（SHP-802は除く）

リアフェンダーをパラレバー（トルクロッド）にかぶせるようにセットします



前側のボルトは車両についていたボルトを使用しますが、フェンダー表面の傷防止の為に樹脂ワッシャー（G）を挟み、ステンワッシャー（F）を重ねてボルトで締めてください
後部ステー本体（A）は穴位置を調整後、ボルト（B）とナット（D）とワッシャー（H）及びワッシャー（C）で取り付け、本締めしてください

※ 注意

R1200R・R1200GS・R1200GS-Aの場合、フェンダーを一番下の位置に取り付けてください

タイヤとリアフェンダーが干渉していないことを必ずご確認ください

以上でリアフェンダーの取り付けは終了です
ご不明なことがございましたらお問い合わせください